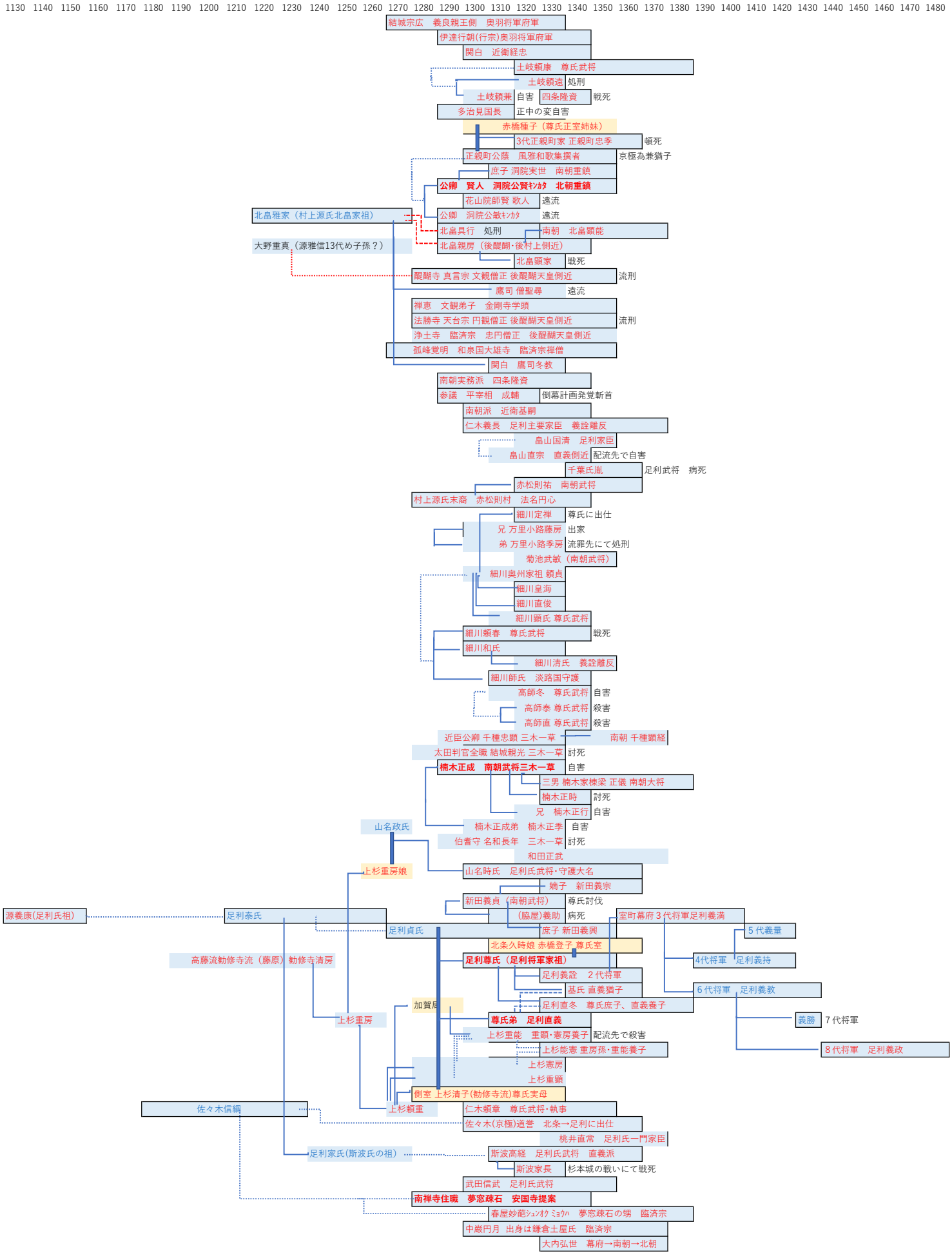
1130 1140 1150 1160 1170 1180 1190 1200 1210 1220 1230 1240 1250 1260 1270 1280 1290 1300 1310 1320 1330 1340 1350 1360 1370 1380 1390 1400 1410 1420 1430 1440 1450 1460 1470 1480
結城宗広　義良親王側　奥羽将軍府軍
伊達行朝(行宗)奥羽将軍府軍
関白　近衛経忠
土岐頼康　尊氏武将
土岐頼遠 処刑
土岐頼兼 自害
四条隆資 戦死
多治見国長 正中の変自害
赤橋種子（尊氏正室姉妹）
3代正親町家 正親町忠季 頓死
正親町公蔭　風雅和歌集撰者 京極為兼猶子
庶子 洞院実世　南朝重鎮
公卿　賢人　洞院公賢ｷﾝｶﾀ　北朝重鎮
花山院師賢 歌人 遠流
北畠雅家（村上源氏北畠家祖）
公卿　洞院公敏ｷﾝｶﾀ 遠流
北畠具行　処刑
南朝　北畠顕能
大野重真（源雅信13代め子孫？）
北畠親房（後醍醐・後村上側近）
北畠顕家 戦死
醍醐寺 真言宗 文観僧正 後醍醐天皇側近 流刑
鷹司 僧聖尋 遠流
禅恵　文観弟子　金剛寺学頭
法勝寺 天台宗 円観僧正 後醍醐天皇側近 流刑
浄土寺　臨済宗　忠円僧正　後醍醐天皇側近
孤峰覚明　和泉国大雄寺　臨済宗禅僧
関白　鷹司冬教
南朝実務派　四条隆資
参議　平宰相　成輔 倒幕計画発覚斬首
南朝派　近衛基嗣
仁木義長　足利主要家臣　義詮離反
畠山国清　足利家臣
畠山直宗　直義側近 配流先で自害
千葉氏胤 足利武将　病死
赤松則祐　南朝武将
村上源氏末裔　赤松則村　法名円心
細川定禅 尊氏に出仕
兄 万里小路藤房 出家
弟 万里小路季房 流罪先にて処刑
菊池武敏（南朝武将）
細川奥州家祖 頼貞
細川皇海
細川直俊
細川顕氏 尊氏武将
細川頼春　尊氏武将 戦死
細川和氏
細川清氏　義詮離反
細川師氏　淡路国守護
高師冬　尊氏武将 自害
高師泰 尊氏武将 殺害
高師直 尊氏武将 殺害
近臣公卿 千種忠顕 三木一草
南朝 千種顕経
太田判官全職 結城親光 三木一草 討死
楠木正成　南朝武将三木一草 自害
三男 楠木家棟梁 正儀 南朝大将
楠木正時 討死
兄　楠木正行 自害
山名政氏
楠木正成弟　楠木正季 自害
伯耆守 名和長年　三木一草 討死
和田正武
上杉重房娘
山名時氏　足利氏武将・守護大名
嫡子　新田義宗
新田義貞（南朝武将） 尊氏討伐
源義康(足利氏祖)
足利泰氏
(脇屋)義助 病死
室町幕府３代将軍足利義満
足利貞氏
庶子 新田義興
5 代義量
北条久時娘 赤橋登子 尊氏室
高藤流勧修寺流（藤原）勧修寺清房
足利尊氏（足利将軍家祖）
4代将軍　足利義持
足利義詮　２代将軍
基氏 直義猶子
6 代将軍　足利義教
加賀局
足利直冬　尊氏庶子、直義養子
上杉重房
尊氏弟　足利直義
義勝 7 代将軍
上杉重能　重顕・憲房養子 配流先で殺害
上杉能憲 重房孫・重能養子
8 代将軍　足利義政
上杉憲房
上杉重顕
側室 上杉清子(勧修寺流)尊氏実母
佐々木信綱
上杉頼重
仁木頼章　尊氏武将・執事
佐々木(京極)道誉　北条→足利に出仕
桃井直常　足利氏一門家臣
足利家氏(斯波氏の祖)
斯波高経　足利氏武将　直義派
斯波家長 杉本城の戦いにて戦死
武田信武　足利氏武将
南禅寺住職　夢窓疎石　安国寺提案
春屋妙葩ｼｭﾝｵｸ ﾐｮｳﾊ　夢窓疎石の甥　臨済宗
中巌円月　出身は鎌倉土屋氏　臨済宗
大内弘世　幕府→南朝→北朝